

### 1 動機

昔から課題研究でアニメーションを作りたいと考えていて、たまたま YouTube で棒人間アニメを見て、こういうのを作ってみたいと思ったのがきっかけ

### 2 開発環境

- ペイント  
棒人間やステージを描くために使う
- visual-G++  
画像を繋げてアニメにするソフト
- ビデオパッド  
動画に b g m やエフェクトを入れるソフト

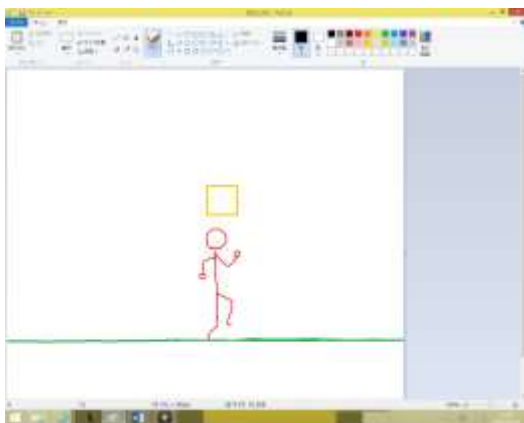
### 3 作業期間

- 1 学期・・・ペイント、visual-G++の練習
- 2 学期・・・ビデオパッドの練習
- 3 学期・・・本編制作および調整

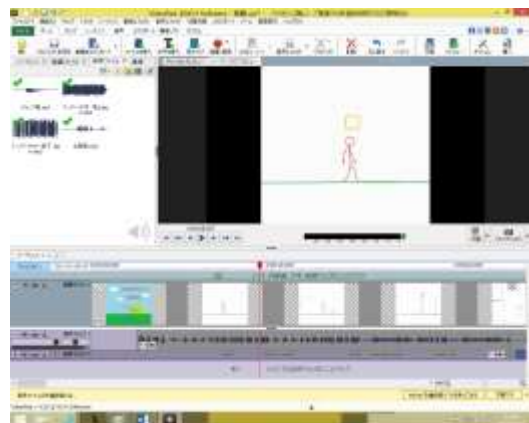
### 4 作業内容

- ペイントで棒人間を描き、保存。少しずつ動きを変えて再び保存。これを繰り返す。
- 次に visual-G++で描いた絵を繋げてアニメにする、
- 最後にビデオパッドで音楽を入れて完成。

#### 作業画面



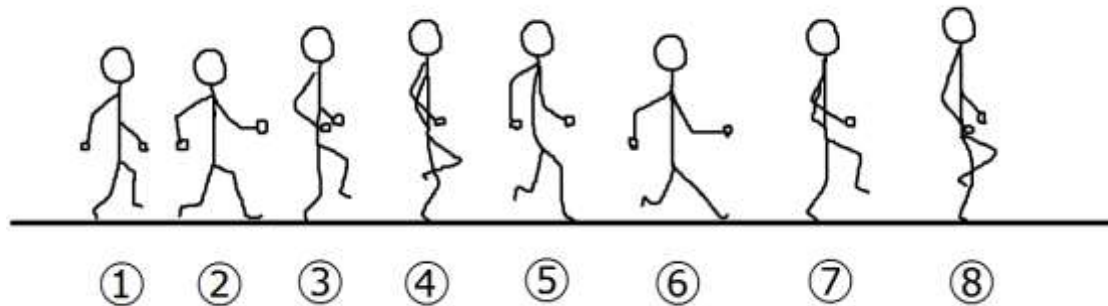
↑ ペイントの作業画面



↑ ビデオパッドの作業画面

## 5 アニメーションのしくみ

・歩行のモーション



- ① 左の腕と右の足を出す。
- ② 大きく前に出す。
- ③ 少し下げる。
- ④ しまう。
- ⑤ 右の腕と左の足を出す。
- ⑥ 大きく前に出す。
- ⑦ 少し下げる。
- ⑧ しまう。

この8コマで約1秒のアニメになる。  
1分のアニメを作ろうと思うと約500以上の絵が必要。

## 6 感想

今回、アニメの絵、音楽、ストーリー、ステージ構成すべてを一人で担当したので大変でした。

特に大変だったのは1シーン毎に棒人間だけでなく、周りの敵キャラや障害物も同時に動かした所です。キャラクターの位置やステージの形が微妙に変わりやすいのでとても難しかったです。

工夫した所は、棒人間を歩かせる時に頭をできるだけ動かした所です。

頭を動かすことで動きにリアルさを出しました。

本格的にアニメを作ったのが3学期はじめて焦って作ってしまったので、もう少し早く作っておけば良かったと後悔しています。

ですが、何とか完成できたので良かったです。

